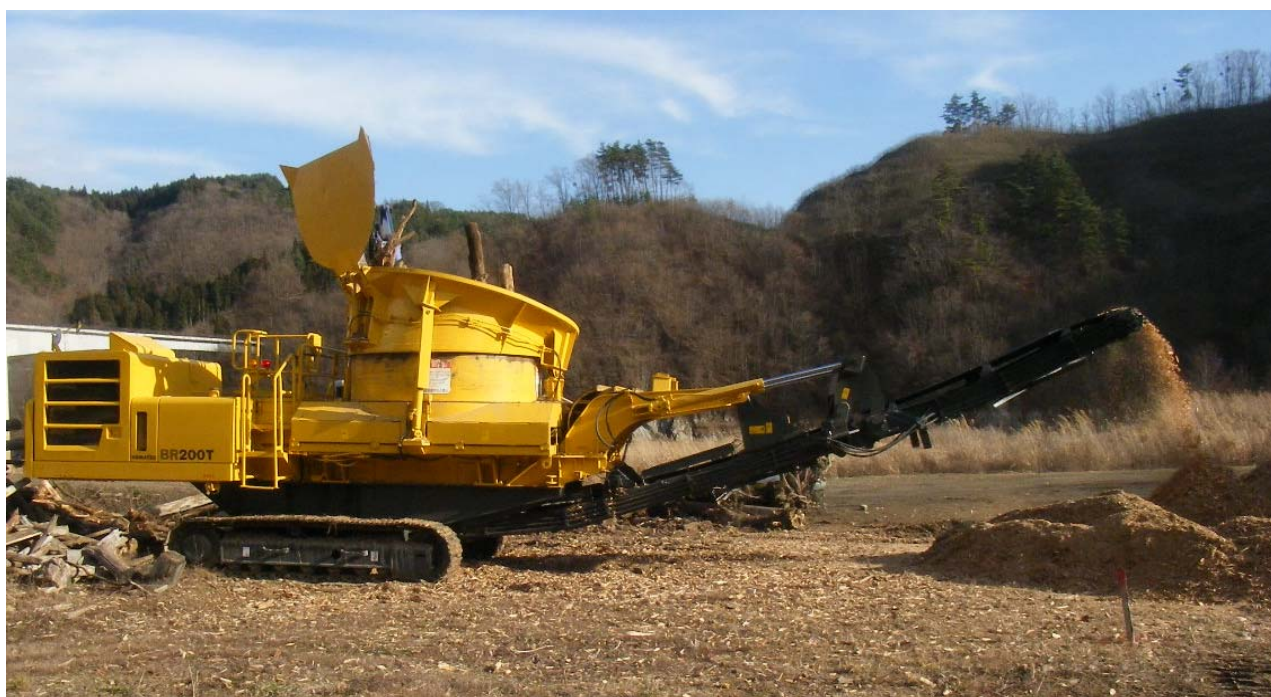



エコアクション21

2023年度環境経営レポート

(対象期間 2023年7月 ～ 2024年6月)



作成日:2024年9月27日

 株式会社 曽我産業

〒031-0114 青森県八戸市南郷大字中野字丑木沢41番7

TEL0178-82-2347 Fax0178-82-2361

目 次

- I. 環境経営方針
- II. 組織の概要
- III. 環境経営目標
- IV. 環境経営目標の実績
- V. 環境経営計画及び取組結果の評価、次年度の取組内容
- VI. 環境関連法規の遵守状況確認、訴訟等の有無
- VII. 代表者による全体評価と見直しの結果
- VIII. 廃棄物処理に係る組織の概要

3、環境経営方針

株式会社曾我産業 環境経営方針

〈環境理念〉

株式会社曾我産業は、建設業・廃棄物処理業を通じて社会に貢献することを
目指しています

近年、ますます深刻化する環境問題への対応が重要課題と認識し環境負荷
の低減を図るとともに、特に木質廃材を循環資源としての有効利用を促進し循
環型社会の実現に向けて全社一丸となり、努力してまいります。

〈環境保全への行動指針〉

- 1、地球温暖化防止のために、二酸化炭素の排出削減を推進します。
 - ①電力、燃料等の消費に伴う二酸化炭素排出量削減。
 - ②収集運搬業における環境負荷を、エコドライブの推進により低減する。
- 2、限りある資源を有効活用するため、廃棄物削減と資源の有効利用を推進します。
 - ①受入木質廃材の再資源化の推進。
 - ②廃棄物について、分別・回収の徹底による発生抑制と資源の有効利用に努めます。
 - ③事務所等の一般廃棄物の削減と分別の徹底。
 - ④事務用品等のグリーン購入の推進。
- 3、水資源の有効活用のために、事務所や建設現場での節水活動に取り組みます。
- 4、環境に配慮した施工・製品の販売、廃棄物の適正処理などの推進に努めるとと
もに、環境経営システムの継続的改善につとめます。
- 5、地域の環境保全に資するために、環境に配慮した事業活動に努めます。
 - ①建設現場における騒音、振動、粉じん等の低減化に取り組みます。
 - ②建設現場や処理施設における適正な排水処理に努めます。
 - ③清掃活動などのボランティア活動への積極的に参加します。
- 6、環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
- 7、環境活動レポートの公表など、地域との環境コミュニケーションに努めます。

制定日：平成22年 5月31日
改定日：令和 4年11月 2日

株式会社曾我産業

代表取締役 曾我 浩昭

II、組織の概要

1、名称及び代表者名

株式会社 曾我産業 代表取締役 曾我 浩昭

2、所在地

本社 : 〒031-0114 青森県八戸市南郷大字中野字丑木沢41番7
TEL 0178-82-2347 FAX 0178-82-2361

青森営業所 : 〒039-0955 青森県青森市大字駒込字見吉173番地1
TEL 017-752-7337

3、環境管理責任者及び担当者連絡先

責任者 : 環境管理責任者 金田 貴行 TEL 0178-82-2347
FAX 0178-82-2361
E-mail shimomura@sogasangyo.co.jp

: 事務局担当者 下村 敏也 TEL 0178-82-2347
FAX 0178-82-2361

4、事業活動の内容

建設業 : 青森県知事許可(特-4)第11002号
令和4年8月8日から令和9年8月7まで
土木工事業、建設工事業、大工工事業、とび・土工工事業、舗装工事業
水道施設工事業、解体工事業
: 青森県知事許可(般-4)第11002号
令和4年8月8日から令和9年8月7まで
造園工事業

産業廃棄物処理業 : 青森県、岩手県

産業廃棄物収集運搬業 : 青森県、岩手県、秋田県

一般廃棄物処分業 : 青森県八戸市

一般廃棄物収集運搬業 : 青森県八戸市、青森県青森市、岩手県久慈地区
秋田県鹿角地区、青森県黒石地区、
岩手県一戸町、岩手県八幡平市、岩手県軽米町
岩手県二戸市、秋田県北秋田市

5、事業規模 3・4・5年度

活動規模	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
売上高	百万円	1,160	846	1052
従業員	人	40	42	44
床面積	m ²	6,350	6,350	6,350

6、登録組織 : 株式会社曾我産業の全組織。全活動を対象とする。

(青森営業所については、無人のため環境負荷無し)

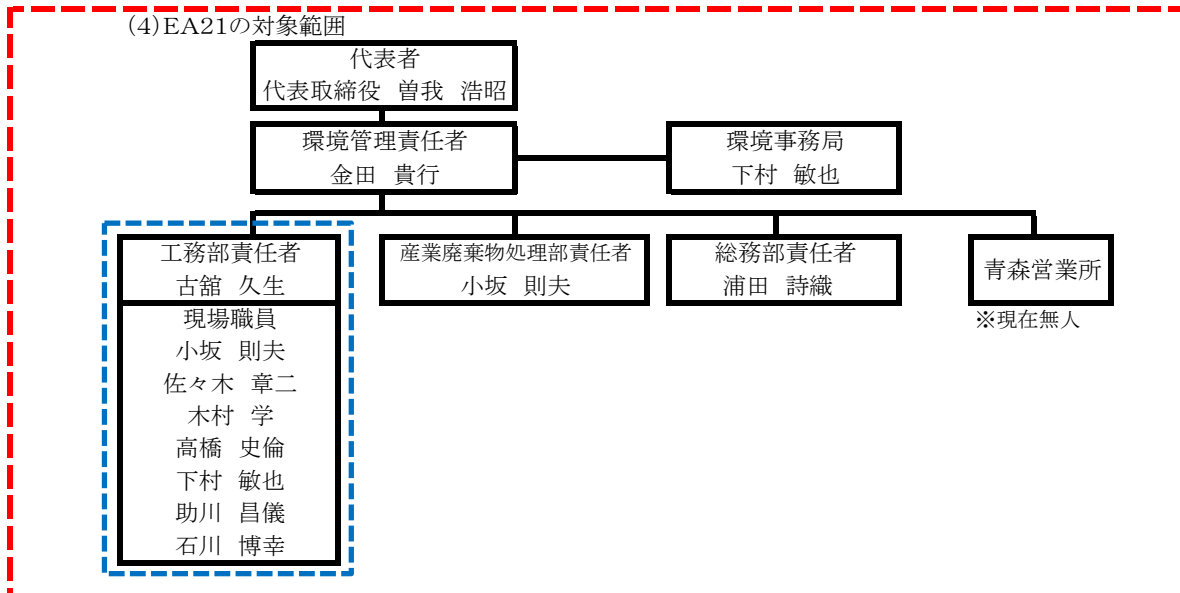
7、レポートの対象期間

今回の環境活動レポートは、令和5年7月から令和6年6月までの期間について報告します。

II、組織の概要

7、株式会社 曾我産業 EA21実施体制図

- (1)事業者名及び代表者名
株式会社 曾我産業 代表取締役 曾我 浩昭
- (2)所在地
本社 青森県八戸市南郷大字中野字丑木沢41番7号
青森営業所 青森県青森市大字駒込字見吉173番地1
- (3)事業内容
建設業
産業廃棄物収集運搬・処理業



環境経営システム 役割・責任・権限表

役割・責任・権限	
代表者(社長) 曾我 浩昭	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営に関する統括責任。 経営における課題とチャンスの明確化 環境方針の策定 環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備。 実施体制の構築 環境管理責任者を任命。 代表者による全体の評価と見直しを実施。
環境管理責任者 業務部長 金田 貴行	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムの構築、実施、管理。 問題点の是正、予防処置の指示・確認。 環境活動の取組結果を代表者へ報告。
環境事務局 下村 敏也	<ul style="list-style-type: none"> 環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局。 環境関連の外部コミュニケーションの窓口。 環境活動レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付) 環境活動の実績集計。
部門責任者 古館 久生 小坂 則夫	<ul style="list-style-type: none"> 担当部門について環境経営システムを実施し、維持する 省資源、省エネ、節水等の奨励・実施。 従業員に対する教育訓練の実施 各社員のEA21取り組み状況をチェックする。 各担当部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施。
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> 環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加。 CO₂削減、節水、廃棄物排出削減の実施。 環境保全活動上で必要な教育訓練を受ける。

Ⅲ、環境経営目標

1、主な環境負荷の実績

表. 1-1

環境項目		単位	2021年度	2022年度	2023年度			
			実績値	実績値	実績値			
二酸化炭素排出量	電力	KgCO ₂	25,794	26,566	24,150			
	ガソリン・軽油	KgCO ₂	1,100,307	1,035,621	1,001,025			
	灯油・LPG	KgCO ₂	12,308	11,968	13,072			

購入電力の排出係数は、0.528kg-CO₂/kWh(東北電力㈱の令和3年度の調整後排出係数)です。

二酸化炭素排出量

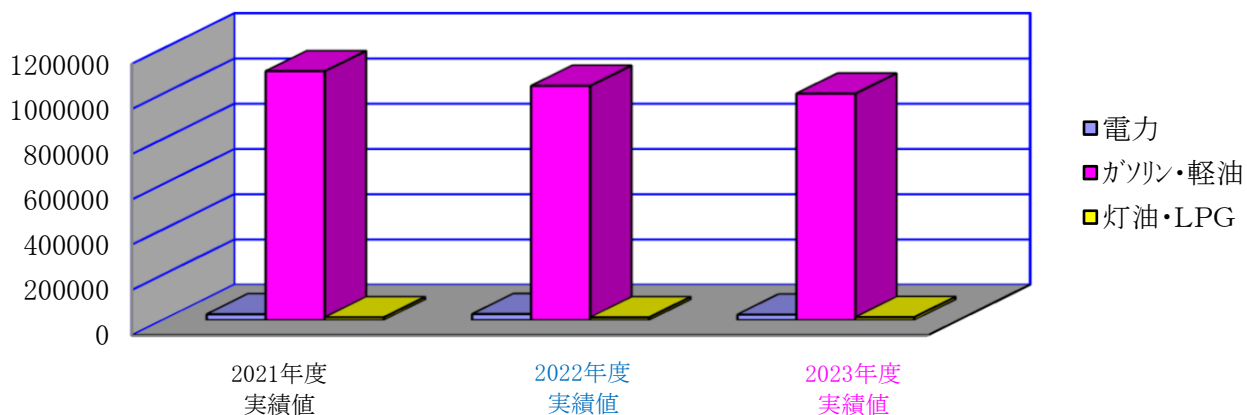
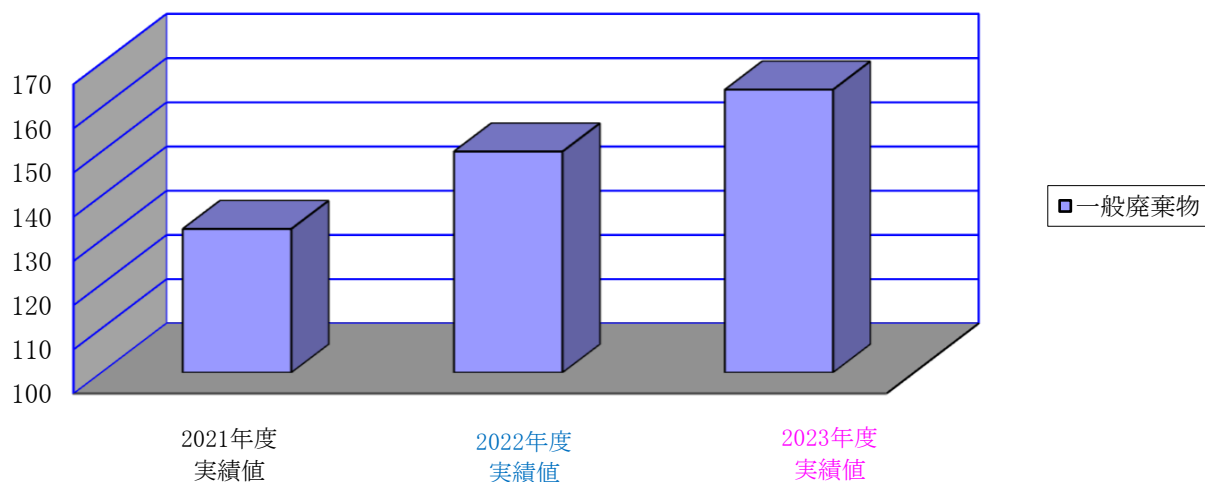


表. 1-2

環境項目		単位	2021年度	2022年度	2023年度			
			実績値	実績値	実績値			
廃棄物排出量	一般廃棄物	kg	132.50	150.00	164.00			

廃棄物排出量



Ⅲ、環境経営目標

1、主な環境負荷の実績

表. 1-3

環境項目	単位	2021年度	2022年度	2023年度			
		実績値	実績値	実績値			
節 水	水道量	m ³	162	155	148		

節 水

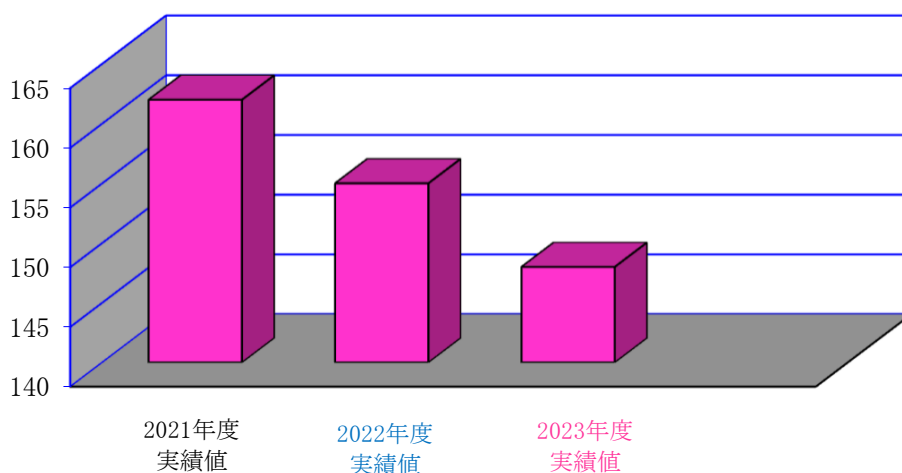
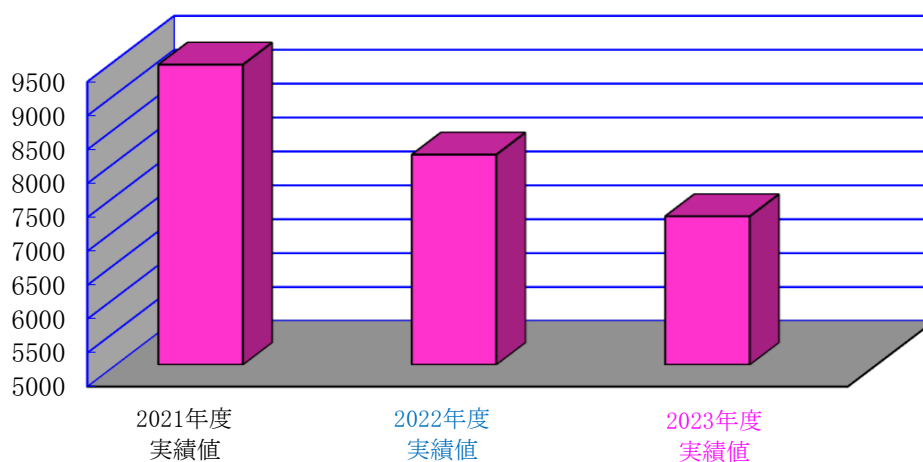


表. 1-4

環境項目	単位	2021年度	2022年度	2023年度			
		実績値	実績値	実績値			
環境配慮製品	製品チップ°	t	9,428	8,100	7,191		

環境配慮製品



Ⅲ、環境経営目標

2、環境経営目標の設定

制定日：2021年7月5日

当社では、令和2年度を基準年度として中長期及び単年度の環境目標を、それぞれ表.2のとおり設定し、環境活動に取り組んでおります。

目標は、二酸化炭素排出量、廃棄物排出量、総排水量ともに、令和2年度の基準値より1～5%削減とし設定しています。

会社名：株式会社 曾我産業(全社)

コア指標	環境方針	環境目標項目	責任部門	責任者	削減率又は増加率(%)	基準年度	年度毎目標値 (基準年度に対する削減(増加)率)			中長期の目標 2021～2023 年度
							2021年度	2022年度	2023年度	
二酸化炭素排出量	省エネルギーの推進	電力の削減	総務部	浦田 詩織	削減率(%) kwh	2020 54,637	1 54,091	2 53,544	3 52,998	3 52,998
		灯油の削減	工務部	佐々木 彰二	削減率(%) L	2020 5,776	1 5,718	2 5,660	3 5,603	3 5,603
		LPGの削減	工務部	佐々木 彰二	削減率(%) kg	2020 44.3	1 44	2 43	3 43	3 43
		ガソリンの削減	工務部	古館 久生	削減率(%) L	2020 27,121	3 26,307	4 26,036	5 25,765	5 25,765
		軽油の削減	工務部	古館 久生	削減率(%) L	2020 403,891	3 391,774	4 387,735	5 383,696	5 383,696
	二酸化炭素排出量の削減	二酸化炭素排出量の削減	総務部	工務部	削減率(%) kgCO ₂	2020 1,166,288	— 1,132,167	— 1,120,504	— 1,108,841	— 1,108,841
	廃棄物排出量	一般廃棄物の削減	ごみの削減	事務局	下村 敏也	削減率(%) kg	2020 168	1 166	2 165	3 163
産業廃棄物の削減		産業廃棄物の削減	産業廃棄物処理部 小坂則夫	削減率(%) t	事業活動 見込み 3.0	1 3.0	2 2.9	3 2.9	3 2.9	
再資源化の推進		再資源化率の増加	工務部	古館 久生	再資源化率 (%)	2020 99%以上	99%以上	99%以上	99%以上	99%以上
総排水量	節水	節水	総務部	浦田 詩織	削減率(%) m ³	2020 501	1 496	2 491	3 486	3 486
自らが施工・販売・提供する製品及びサービスに関する項目	環境保全に配慮した事業活動	環境配慮型施工(作業)等の推進	事務局	下村 敏也	増加率(%) 件数	— —	行動目標 ・環境に配慮した施工(作業)を推進し、定期的に活動状況を確認する。			左に同じ
受託した産業廃棄物の収集運搬・処分における環境配慮に関する項目	環境配慮製品の販売	製品チップの販売強化	環境管理責任者	金田貴行	増加率(%) t	2020 8,969	1 9,058	2 9,148	3 9,238	3 9,238
地域貢献	地域貢献活動の推進	清掃活動等	事務局	下村 敏也	増加率(%) 件数	2020 2	1 2	2 2	3 2	2

1、環境目標は、毎年見直すとともに、事業活動に大きな変更があった場合は、速やかに改定する。

2、負荷の自己チェックで環境影響が大きいと判断した項目はすべて目標を設定する。

3、コア指標の二酸化炭素排出量、廃棄物排出量、総排水量は目標設定の必須項目とする。

4、この書類は、環境事務局で保管する。また、全従業員へ伝達する。

購入電力の排出係数は令和3年1月7日公表、東北電力㈱の調整後排出係数 0.528 を使用しました。

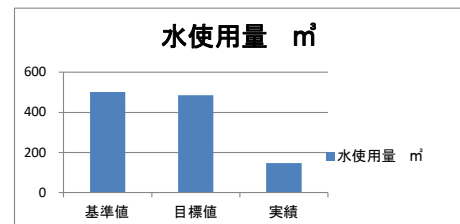
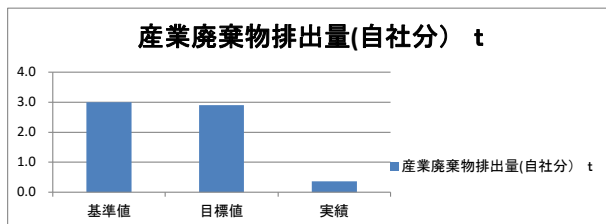
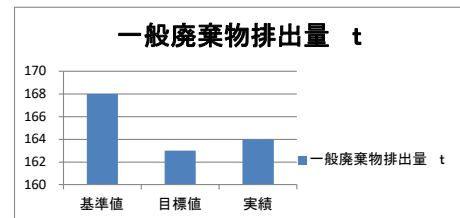
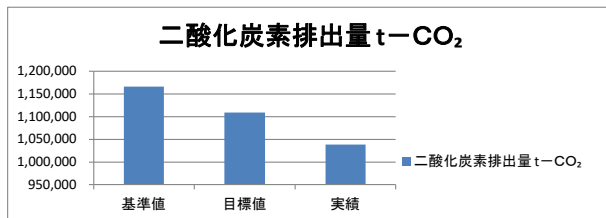
IV、環境経営目標の実績

3. 環境経営目標の実績

当社では、事務所及び建設現場など別に環境目標の達成状況の確認・評価を行いました。今回は、令和5年7月から令和6年6月までの実績についての評価結果を報告いたします。ガソリン・一般廃棄物については、環境目標を未達成であった。ガソリンについては、エコドライブの更なる実施、移動経路・距離の確認をします。

表3-1 当該年度の環境経営目標の達成状況等(全体)

項目	単位	基準値 2020年	2023年度			環境目標の 達成状況	
			削減(増加)率(%)	目標値	実績値		
1. 二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	1,166,288		1,108,841	1,038,246	○	
電力使用量	KWh	54,637	3%削減	52,998	45,738	○	
灯油使用量	L	5,776	3%削減	5,603	5,200	○	
LPG使用量	kg	44.3	3%削減	43.0	38.1	○	
ガソリン使用量	L	27,121	5%削減	25,765	32,448	×	
軽油使用量	L	403,891	5%削減	383,696	352,733	○	
2. 廃棄物排出量	一般廃棄物の削減	kg	168	3%削減	163	164	×
	産業廃棄物の削減	t	3.0	3%削減	2.9	0.4	○
	再資源化率の増加	%	99	99%以上	99	99.9	○
3. 水使用量	節水	m ³	501	3%削減	486	148	○
4. 自らが施工・販売・提供する製品の環境性能の向上及びサービスに関する環境配慮	環境配慮型施工等の推進	件数		・(行動目標) 建設現場においては、環境に配慮した施工・作業を推進し、定期的に確認します。		—	
5. 受託した産業廃棄物の収集運搬・処分における環境配慮に関する項目	環境配慮型作業の推進	件数		・(行動目標) 産廃処理の現場においては、環境に配慮した作業を推進し、定期的に確認します。			
	製品チップの販売強化	t	8,969	3%増加	9,238	7,191	×
6. 地域貢献活動	件数	2	3%増加	2	2	○	



VI、環境経営目標の実績

2、会議等の実施状況

実施内容 : 年次安全大会

日時 : 令和5年7月3日(月) 午前8:00～午前9:30

対象 : 全従業員



実施内容 : 現場内安全訓練



実施内容 : 安全朝礼



V、環境経営計画及び取組結果の評価・次年度の取組内容

1、環境経営計画の取組内容及び取組結果の評価・次年度の取組内容

項目	環境目標	取組内容	評価	次年度の環境目標			次年度の取組内容	
				基準値	削減(増加)率	目標値		
				単位				
二酸化炭素排出の抑制	電力	電力の二酸化炭素の削減	○昼休み等不必要な照明の消灯励行	1	24,150 kgCO ₂	1 %	23,908 kgCO ₂	冷暖房温度の遵守。
			○現場事務所の部分照明を実行する。	2				
			○暖房温度(暖房20℃)の順守	2				
			○ドアの開け放しはしない。	2				
			○夜間、休日は、パソコン・プリンター等の主電源を切る	2				
			○照明器具については、定期的な清掃、交換を行う等、適正に管理している。	2				
	燃料	燃料の二酸化炭素削減	○エコドライブの実施(急加速・急発進、アイドリングストップ)	2	1,014,097 kgCO ₂	2 %	993,815 kgCO ₂	エコドライブの徹底、運搬経路、移動距離の確認。
			○排気ガス・騒音のレベルを抑えるため適正な車両整備を行う	2				
			○車両・重機等の日常点検及び定期的な整備	2				
			○暖房器具・給湯機器の設定温度・使用頻度の確認をしている	1				
			○灯油、LPGなど燃料消費の少ない施工や作業を採用している	1				
廃棄物排出の抑制	一般廃棄物	廃棄物の発生抑制	○裏紙使用(再生紙利用促進)	2	164 kg	1 %	162 kg	提出物以外は裏紙使用の徹底。
			○使い捨て製品の使用や購入を抑制する	1				
			○使用済み封筒の再利用	2				
	産業廃棄物	産業廃棄物の適正処理	○産業廃棄物管理(マフレスト)の適正管理	2	99 %以上	99 %以上	99 %以上	この状態を継続する。
			○木材・コンクリート等の再利用、分別、リサイクルの徹底	2				
			○産廃物保管状態の管理(飛散・漏洩・悪臭)	2				
水使用量	用水・排水	○場内側溝などの油分、ゴミなどの浮遊物を除去する。	2	148 m ³	1 %	147 m ³	この状態を継続する。	
		○事濁水などによる水質汚濁の防止に取り組んでいる。	2					
		○事故防止や汚染防止のためにウエス等は、適切に準備・保管する。	2					
		○節水呼びかけ	2					
		○水道配管からの漏洩の定期点検の実施	2					
自ら施工する製品及びサービスに関する項目	環境に配慮した事業活動	環境配慮型施工の推進	○土砂が飛散しないよう風向きを考慮する等環境に配慮して施工を行っている	2	行動目標 ・環境に配慮した施工(作業)を推進し、定期的に活動状況を確認する		この状態を継続する。	
			○ダンプのタイヤの泥除去のため場内の道路は、碎石(鉄板)を敷設している	2				
			○土砂の飛散防止に努めている	2				
			○関係者に情報提供を行っている	2				
			○騒音・振動・粉じんの防止に配慮して施工している	2				
受託した産廃の収集運搬。処分に関する項目	環境に配慮した作業	廃棄物の適正処理の推進	○飛散防止のため、排出コンベアにはカバーを装着する。	2	7,191 t	維持	この状態を継続する。	
			○悪臭防止のため、木くず及び製品チップの長期保存は行わない。	2				
			○木くず置き場と製品チップ置き場にはコンクリートを敷設する。	2				
			○重機などのアイドリングは効率よく行う。	2				
			○腐敗性有機物の付着した木くずは性状不適合物とし受け入れない。	2				
地域貢献	地域貢献活動の推進	清掃活動等	○チップのパンフレットの作成	2	2 件	1 %	2 件	この状態を継続する。
			○製品に関する情報を積極的に提供する ○外部からの依頼に積極的に協力する	2				

評価:取組んでいる、さらに取組みが必要1、取組んでいない0

V、次年度環境経営目標

2、環境経営目標の設定

制定日：2024年7月16日

当社では、令和5年度を基準年度として中長期及び単年度の環境目標を、それぞれ表.2のとおり設定し、環境活動に取り組んでおります。

目標は、二酸化炭素排出量、廃棄物排出量、総排水量ともに、令和5年度の基準値より1～4%削減とし設定しています。

会社名：株式会社 曾我産業(全社)

コア指標	環境方針	環境目標項目	責任部門	責任者	削減率又は増加率(%)	基準年度	年度毎目標値 (基準年度に対する削減(増加)率)			中長期の目標 2024～2026年度
							2024年度	2025年度	2026年度	
二酸化炭素排出量	省エネルギーの推進	電力の削減	総務部 浦田 詩織	削減率(%)	2023	1	2	3	3	
					単位	45,738	45,281	44,823	44,366	44,366
		灯油の削減	工務部 佐々木 彰二	削減率(%)	2023	1	2	3	3	
					単位	5,200	5,148	5,096	5,044	5,044
		LPGの削減	工務部 佐々木 彰二	削減率(%)	2023	維持	維持	維持	維持	
	単位				38.1					
	ガソリンの削減	工務部 古館 久生	削減率(%)	2023	2	3	4	4		
				単位	32,448	31,799	31,475	31,150	31,150	
	軽油の削減	工務部 古館 久生	削減率(%)	2023	2	3	4	4		
				単位	352,733	345,678	342,151	338,624	338,624	
二酸化炭素排出量の削減	二酸化炭素排出量の削減	総務部 工務部	削減率(%)	2023	—	—	—	—		
単位	kgCO ₂	1,036,188	1,015,703	1,005,342	994,982	994,982				
廃棄物排出量	一般廃棄物の削減	ごみの削減	事務局 下村 敏也	削減率(%)	2023	1	2	3	3	
					単位	164	162	161	159	159
	産業廃棄物の削減	最終処分の削減	産業廃棄物処理部 小坂則夫 工務部 古館 久生	削減率(%)	事業活動 見込み	1	2	3	3	
再資源化の推進	再資源化率の増加	工務部 古館 久生	再資源化率(%)	2023	99%以上	99%以上	99%以上	99%以上		
99%以上										
総排水量	節水	節水	総務部 浦田 詩織	削減率(%)	2023	1	2	3	3	
					単位	148	147	145	144	144
自らが施工・販売・提供する製品及びサービスに関する項目	環境保全に配慮した事業活動	環境配慮型施工(作業)等の推進	事務局 下村 敏也	増加率(%)	—	行動目標 ・環境に配慮した施工(作業)を推進し、定期的に活動状況を確認する。			左に同じ	
受託した産業廃棄物の収集運搬・処分における環境配慮に関する項目	環境配慮製品の販売	製品チップの販売強化	環境管理責任者 金田貴行	増加率(%)	2023	維持	維持	維持	維持	
地域貢献	地域貢献活動の推進	清掃活動等	事務局 下村 敏也	増加率(%)	2023	1	2	3	2	
					単位	2	2	2		

1、環境目標は、毎年見直すとともに、事業活動に大きな変更があった場合は、速やかに改定する。

2、負荷の自己チェックで環境影響が大きいと判断した項目はすべて目標を設定する。

3、コア指標の二酸化炭素排出量、廃棄物排出量、総排水量は目標設定の必須項目とする。

4、この書類は、環境事務局で保管する。また、全従業員へ伝達する。

購入電力の排出係数は令和3年1月7日公表、東北電力㈱の調整後排出係数 0.483 を使用しました。

VI、環境関連法規の遵守状況確認、訴訟等の有無

当社が法的義務を受ける廃棄物処理法・建設リサイクル法など、環境関連法規について遵守状況をチェックしたところ違反はありませんでした。

また、過去3年間に関係当局からの違反等の指摘、住民等からの苦情、訴訟等について、問題がありませんでした。

VII、代表者による全体評価と見直し結果

今期(2023年度)の環境活動では、環境目標について主にガソリンの使用について未達成がありましたが、益々全従業員に環境活動に対する意識が高まってきているのを実感しており、目標達成につなげて行きます。

目標未達成の項目については、発生原因を把握し防止対策を考慮しながら、今後も環境活動を継続していきたいと思えます。

今後も全社をあげて環境活動に取り組み、環境負荷低減に努めていきたいと思えます。

VIII、廃棄物処理業に係る組織の概要

株式会社 曾我産業

法人設立年月日 : 1986年 2月 1日

資本金 : 2,000万円

1、許可の内容

産業廃棄物処分業

許可名 許可番号	許可年月日 許可の有効年月日	許可項目
青森県産業廃棄物処分業 許可番号00220102877	許可 令和3年3月29日 有効 令和10年1月29日	木くず (このうち、特別管理産業廃棄物であるものを除く。)
岩手県産業廃棄物処分業 許可番号00320102877	許可 令和5年4月16日 有効 令和10年4月15日	木くず (自然木に限る。)
青森県産業廃棄物処理施設設置許可 許可番号17-8の2-13	許可 平成17年10月7日	木くずの破碎施設(移動式) BR120T-1
青森県産業廃棄物処理施設設置許可 許可番号19-8の2-7	許可 平成19年8月24日	木くずの破碎施設(移動式) BR200T-2
岩手県産業廃棄物処理施設設置許可 許可番号第107082-13号	許可 平成20年3月5日	木くずの破碎施設(移動式) BR200T-2
八戸市産業廃棄物処分業 許可番号12220102877	許可 令和3年1月30日 有効 令和10年1月29日	木くず (このうち、特別管理産業廃棄物であるものを除く。)

産業廃棄物収集運搬業

許可名 許可番号	許可年月日 許可の有効年月日	許可項目
青森県産業廃棄物収集運搬業 許可番号00200102877	許可 令和5年4月5日 有効 令和10年3月27日	廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、金属くず、ガラスくず コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類(これらのうち、自動車 等破碎物及び特別管理産業廃棄物であるものを除く。)
岩手県産業廃棄物収集運搬業 許可番号0030010287	許可 令和4年3月12日 有効 令和9年3月11日	木くず
秋田県産業廃棄物収集運搬業 許可番号0050110287	許可 令和4年3月27日 有効 令和9年3月26日	木くず

Ⅷ、廃棄物処理業に係る組織の概要

1、許可の内容

一般廃棄物処分業

青森県八戸市一般廃棄物処分業 許可番号 八戸市指令第160号	許可 令和6年6月17日 有効 令和8年5月31日	木くず
-----------------------------------	------------------------------	-----

一般廃棄物収集運搬業

青森県八戸市一般廃棄物収集運搬業 許可番号 八戸市指令第753号	許可 令和6年4月1日 有効 令和8年3月31日	可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ、有害ごみ (可燃ごみについては、厨芥類を除く)
青森県青森市一般廃棄物収集運搬業 許可番号 青市指令廃対第95号	許可 令和5年9月12日 有効 令和7年9月11日	木くず
岩手県久慈地区一般廃棄物収集運搬業 久慈広域連合指令処理業事ご5第9号	許可 令和5年4月1日 有効 令和7年3月31日	事業系一般廃棄物(ごみ)に限る
秋田県鹿角地区一般廃棄物収集運搬業 許可番号 第0306号	許可 令和5年11月22日 有効 令和7年11月21日	一般廃棄物(木くず)
青森県黒石地区一般廃棄物収集運搬業 黒石地区清掃施設組合指令第2号	許可 令和5年4月1日 有効 令和7年3月31日	ごみ(送配電線の支障木伐採により生ずる木くずに限る)
岩手県一戸町一般廃棄物収集運搬業 一戸町指令一般廃棄物処理業許可第4-10号	許可 令和5年2月1日 有効 令和7年1月31日	事業所等から排出される一般廃棄物(木くずに限る)
岩手県八幡平市一般廃棄物収集運搬業 八幡平市指令市民第41号	許可 令和5年2月13日 有効 令和7年2月12日	一般廃棄物(木くずのみ)
岩手県軽米町一般廃棄物収集運搬業 軽米町指令町第22号	許可 令和6年4月1日 有効 令和8年3月31日	事業所等から排出される一般廃棄物 (し尿及び浄化槽汚泥を除く)
岩手県二戸市一般廃棄物収集運搬業 二戸市一般廃棄物処理業第11号	許可 令和6年4月1日 有効 令和8年3月31日	事業系一般廃棄物 【木くず(配電線支障木の伐採木)】
秋田県北秋田市一般廃棄物収集運搬業 指令北秋生070	許可 令和5年11月1日 有効 令和7年10月31日	一般廃棄物 (株)ユアテックの請負工事に伴う木くず(伐採木)に限る)

2、施設の状況

車種	車番	最大積載量
グラップル車	八戸130あ3370	8,500 kg
グラップル車	八戸130あ3703	10,600 kg
グラップル車	八戸130う4370	10,000 kg
キャブオーバ	八戸130あ1370	11,000 kg
脱着装置付コテナ専用車	八戸100は3371	10,600 kg
ダンプトラック	八戸130い2370	8,500 kg
ダンプトラック	八戸100さ3656	3,700 kg
ダンプトラック	八戸400せ7977	2,000 kg
ダンプトラック	八戸100す1650	2,350 kg

車種	車番	最大積載量
ユニック	八戸100さ9948	2,000 kg
ユニック	八戸100す1503	2,000 kg
脱着装置付コテナ専用車	八戸100す2645	3,000 kg
脱着装置付コテナ専用車	八戸100す2863	3,150 kg
脱着装置付コテナ専用車	八戸100す5089	3,650 kg
		kg
		kg
		kg
		kg

施設の種類	設置場所	設置年月日	処理能力
破碎施設 (BR120T-1) (移動式)	青森県八戸市南郷大字中野 字丑木沢41番7	平成17年10月7日	木くず(このうち、特別管理産業廃棄物 であるものを除く。) 278t/日(34.75t/時間 8時間稼働)
破碎施設 (BR200T-2) (移動式)	青森県八戸市南郷大字中野 字丑木沢41番7	平成19年8月24日	木くず(このうち、特別管理産業廃棄物 であるものを除く。) 340.8t/日(34.75t/時間 8時間稼働)

3、廃棄物処理料金

収集運搬物・処理物	標準価格	単位	受入基準・処理方法
木くず	見積対応致します	t	木くず (このうち、特別管理産業廃棄物であるものを除く。)

VIII、廃棄物処理業に係る組織の概要

3、処理実績

産業廃棄物の処理量

2023年度(令和5年7月～令和6年6月)

処理方法等		廃棄物等種類	処分方法等	処理量t
収集運搬		(木くず)		2865.96
収集運搬量合計				2865.96
中間処理		(木くず)	(破碎)	3702.9
うち再資源化等		(木くず)	(破碎)	3702.9
		再資源化等量小計		3702.9
中間処理合計				3702.9
最終処分				
最終処分量合計				0
中間処理後の産業廃棄物	最終処分			
	再資源化等	(木くず)	(製品チップ(燃料用チップ・家畜敷料・パーグ堆肥原料及びマルチング材として売却))	3702.9
		再資源化等量小計		3702.9
中間処理後処分量合計				3702.9

一般廃棄物の処理量

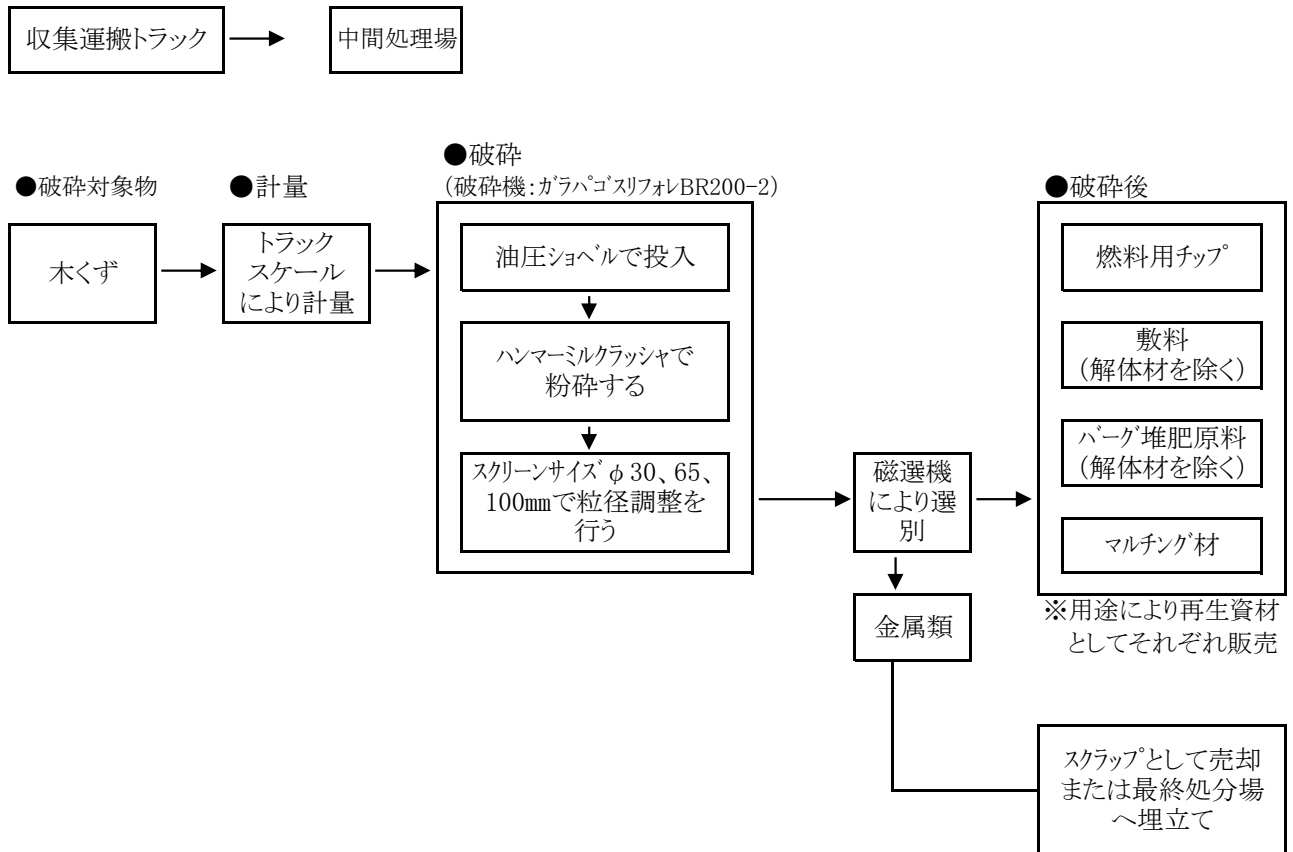
2023年度(令和5年7月～令和6年6月)

処理方法等		廃棄物等種類	処分方法等	処理量t
収集運搬		(木くず)		3446.97
収集運搬量合計				3446.97
中間処理		(木くず)	(破碎)	3488.13
うち再資源化等		(木くず)	(破碎)	3488.13
		再資源化等量小計		3488.13
中間処理合計				3488.13
最終処分				
最終処分量合計				0
中間処理後の産業廃棄物	最終処分			
	再資源化等	(木くず)	(製品チップ(燃料用チップ・家畜敷料・パーグ堆肥原料及びマルチング材として売却))	3488.13
		再資源化等量小計		3488.13
中間処理後処分量合計				3488.13

VIII、廃棄物処理業に係る組織の概要

4、処理工程図

概要： 各現場により収集運搬されたきくずを中間処理場の破砕機（ガラハ°ゴス リフォレ）で破砕を行い、破砕された木くずは下図のように再生資材としてリサイクルする。



5、組織図

